

1937 年（昭和 12 年） 10 月	合名会社野口製鋼所を札幌市豊平 1 条 9 丁目 115 番地に創業し、铸鋼製品の生産を開始する
1939 年（昭和 14 年） 8 月	2 トン電気炉を新設する
1942 年（昭和 17 年） 3 月	合名会社豊平製鋼所として改称し、資本金 19.5 万円とする
1946 年（昭和 21 年） 6 月	株式会社豊平製鋼所として改組し、铸鋼、製罐、機械工場を完備する一貫メーカーとして、資本金 500 万円をもって新発足する
1957 年（昭和 32 年） 10 月	豊平製鋼株式会社として資本金 500 万円をもって発足、現在に至る
1961 年（昭和 36 年） 5 月	資本金 4,000 万円とする 橋梁・鉄骨の生産を開始する
1962 年（昭和 37 年） 7 月	資本金 1 億円とする
1963 年（昭和 38 年） 4 月	札幌市西区発寒 10 条 13 丁目に本社工場用地（115,871 m ² ）を取得
1964 年（昭和 39 年） 6 月	铸鋼工場を建設する
1964 年（昭和 39 年） 11 月	資本金を 2 億 3,000 万円とする
1967 年（昭和 42 年） 4 月	川鉄商事株式会社（現：JFE 商事株式会社）の関係会社になる
1968 年（昭和 43 年） 4 月	圧延工場を新設、棒鋼の生産を開始する
1969 年（昭和 44 年） 3 月	鉄筋コンクリート用棒鋼について JIS 表示を許可される
1970 年（昭和 45 年） 4 月	資本金 2 億 5,000 万円とする
1970 年（昭和 45 年） 12 月	第 1 工場を新設し、豊平鉄梁工場を移転する
1971 年（昭和 46 年） 5 月	第 2 工場を新設する 札幌市西区発寒 12 条 12 丁目の工場用地（6,611 m ² ）を取得し、第 3 工場とする
1971 年（昭和 46 年） 8 月	本社事務所を札幌市西区発寒 10 条 13 丁目へ移転する
1972 年（昭和 47 年） 4 月	資本金を 5 億円とする
1974 年（昭和 49 年） 4 月	川崎製鉄株式会社（現：JFE スチール株式会社）の関係会社となる
1975 年（昭和 50 年） 5 月	豊平 1 条 9 丁目から札幌市西区発寒 10 条 13 丁目へ全面移転を完了する
1976 年（昭和 51 年） 4 月	製鋼工場を新設する
1988 年（昭和 63 年） 1 月	札幌市西区発寒 11 条 12 丁目所在の工場用地（18,989 m ² ）を取得し、第 4 工場とする

(平成)

統合前の沿革

1991 年（平成 3 年） 1 月	製鋼電気炉を炉底出鋼方式に設備改造する
1991 年（平成 3 年） 10 月	資本金を 5 億 3,000 万円とする
1992 年（平成 4 年） 3 月	資本金を 11 億 6,000 万円とする
1992 年（平成 4 年） 8 月	本社屋を新築する
1992 年（平成 4 年） 11 月	福利厚生棟を新築する
1993 年（平成 5 年） 2 月	電気炉二次側導体を日本初のアルミアームに改造する
1995 年（平成 7 年） 4 月	第 1 工場を増築する
	札幌証券取引所に株式上場し、資本金を 15 億 6,000 万円とする
1996 年（平成 8 年） 11 月	橋梁部門にて ISO9001 を認証取得する
1998 年（平成 10 年） 11 月	ネジ鉄筋の生産販売を開始する
1999 年（平成 11 年） 8 月	棒鋼部門にて ISO9001 を認証取得する
2000 年（平成 12 年） 9 月	ISO14001 を認証取得する
2002 年（平成 14 年） 8 月	棒鋼倉庫を新設する
2004 年（平成 16 年） 6 月	鉄筋コンクリート用棒鋼について KS（韓国産業規格）表示を許可される
2005 年（平成 17 年） 3 月	ベアーコンとネジベアーコンが北海道リサイクル製品に認定される
2007 年（平成 19 年） 3 月	製鋼工場集塵機を増設する
2008 年（平成 20 年） 2 月	新 JIS を認証取得する
2011 年（平成 23 年） 2 月	札幌証券取引所を上場廃止する
	JFE スチール株式会社との株式交換効力発生により、同社の 100%子会社となる
2011 年（平成 23 年） 3 月	資本金を 4 億 5,000 万円とする